

2026年11月検針分ANAガス料金（大阪ガスエリア）のお知らせ

いつも「ANAガス」をご利用いただき、誠にありがとうございます。
原料費調整制度に基づき、従量料金単価が調整されます。従量料金単価の見直し内容及び2026年11月検針分適用されるガス料金は以下のとおりとなりますので、ご案内申し上げます。

料金表 (ANAガス (大阪ガスエリア) (税込))

	1カ月のガス使用量	基本料金(/月)	※単位料金(/月・m ³)	(参考) 10月検針分
A表	0m ³ から20m ³ まで	1,335円00銭	186円93銭	167円86銭
B表	20m ³ をこえ50m ³ まで	1,415円00銭	182円93銭	163円86銭
C表	50m ³ をこえ100m ³ まで	1,680円00銭	177円63銭	158円56銭
D表	100m ³ をこえ200m ³ まで	2,129円00銭	173円14銭	154円7銭
E表	200m ³ をこえ350m ³ まで	3,561円00銭	165円98銭	146円91銭
F表	350m ³ をこえ500m ³ まで	3,886円50銭	165円5銭	145円98銭
G表	500m ³ をこえ1000m ³ まで	7,036円50銭	158円75銭	139円68銭
H表	1000m ³ をこえる場合	7,356円50銭	158円43銭	139円36銭

【原料費調整制度について】

原料費調整単価 : 38.93 円/m³ 【税込】

原料価格算定期間 : 2026年6月 ～ 2026年8月

トン当たり原料価格 : 107,880円/t 【(税込)】

(トン当たり平均価格算定の前提となるLNG・LPG輸入数量および輸入価格)

基準平均原料価格		
	LNG (円)	LPG (円)
2026年6月～2026年8月平均	106,660	119,700

▼トン当たり原料価格の算定 :

【計算根拠】

トン当たりLNG平均価格 × 0.9476 + トン当たりLPG平均価格 × 0.0569
= 106,660 円/t × 0.9476 + 119,700 円/t × 0.0569
≒ 107,880 円/t (1の位を四捨五入)

▼原料価格変動額の算定 :

【計算根拠】

トン当たり原料価格 - 基準平均原料価格
= 107,880 円/t - 64,090 円/t = 43,790 円/t
≒ 43,700 円/t (100円未満切捨)

【計算根拠】

原料価格変動額 ÷ 100 × 0.081 × 1.10 (税率)
= 43,700 円/t ÷ 100 × 0.081 × 1.10 ≒ 38.93 円/m³
(調整額がプラスの時は小数点第3位を切り捨て、マイナスの時は小数点第3位を切り上げ)

■原料費調整額とは…

ガスの原料 (LNG〔液化天然ガス〕・LPG〔液化石油ガス〕) の価格変動をガス料金に迅速に反映させるため、その変動に応じて、毎月自動的にガス料金を調整する制度を「原料費調整制度」といい、そこで調整される金額が「原料費調整額」になります。